

広島市立安佐市民病院

所在地：〒731-0293 広島市安佐北区可部南二丁目1番1号
 電話番号：082-815-5211 FAX番号：082-814-1791 URL：http://www.asa-hosp.city.hiroshima.jp/
 アクセス：JR「中島駅」から徒歩8分／バス「広島文教大学前」から徒歩5分



病院概要 令和2年4月現在

開設年：昭和55(1980)年
 院長名：土手 慶五
 医師数：136人(研修医を除く)
 研修医数：1年目8人 2年目8人
 研修医の：広島大学,島根大学,愛媛大学,香川大学,久留米大学,産業医科大学,主な出身大学 大学等
 病床数：527床
 診療科目：内科,消化器内科,内視鏡内科,脳神経内科,呼吸器内科,循環器内科,腫瘍内科,血液内科,内分泌・糖尿病内科,精神科,小児科,外科,消化器外科,乳腺外科,呼吸器外科,整形外科,脳神経外科,心臓血管外科,皮膚科,泌尿器科,産婦人科,眼科,耳鼻いんこう科,頭頸部外科,リハビリテーション科,放射線診断科,放射線治療科,緩和ケア内科,麻酔科,歯科・口腔外科,病理診断科



病院のアピールポイント

当院は広島北部から島根県南部の病院,診療所及び救急隊と密接な診療提携を行う地域の中核総合病院です。患者層は様々で疾患も多種多様であり,1次から3次救急まで多数の救急患者さんが来院されます。
 がん診療と救急医療を2大柱としており,各科の垣根が低く,気軽に相談できるのが当院の特徴です。指導医・上級医は,常に研修医への教育的配慮を心掛けるように努めており,非常に有意義な研修ができること間違いなしです。令和4年度に新築移転予定です。

研修プログラムの方針及び特徴

救急部門に重点を置き,当院では「救急」の前に「麻酔科」を2か月(8週以上)必修としています。救急救命の手技をいきなり経験するのではなく,手術患者の麻酔管理の際に基本手技を修得してから「救急」に臨みます。「救急」は初期診療の基本を各科の上級医から学び,見逃すと命に直結する疾患は必修とします。「救急」は2年目も2か月(8週以上)を必修とし,1か月(4週以上)はICUで集中治療管理を学びます。また,「外科」は以前より必修としており,当院は2か月(8週以上)を必修とします。1か月(4週以上)の「地域医療」では訪問診療を含め協力施設で研修します。選択科のうち1～2か月は1年目に選択でき,将来の専攻を見据えた研修ができます。

初期臨床研修スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科					麻酔科		救急/中処置		選択科		内科
2年次	内科	地域医療	救急中処置	救急ICU	外科		小児科	産婦人科	精神	選択科		

※臨床研修協力施設：中西内科,北広島町雄鹿原診療所,児玉病院,安芸太田病院,公立邑智病院

指導医の体制 令和2年4月現在

※()内の数字は,厚労省の開催指針に則った指導医講習会を修了している者の数

	内科	外科	小児科	産婦人科	精神科	麻酔科・集中治療部	放射線診断科・放射線治療科	整形外科	心臓血管外科	泌尿器科	病理	その他診療科
指導医数	34 (20)	15 (7)	4 (1)	3 (2)	1 (1)	11 (5)	6 (5)	8 (1)	4 (2)	2 (2)	2 (1)	12 (7)

研修・認定施設 (詳しくは, ホームページをご覧ください。)

- 日本内科学会認定医制度教育病院
- 日本消化器病学会専門医制度認定施設
- 日本麻酔科学会麻酔科認定病院
- 日本救急医学会救急科専門医指定施設
- 日本呼吸器学会認定施設
- 日本集中治療医学会専門医研修施設
- 日本循環器学会認定循環器専門医研修施設
- 日本産婦人科学会専門医制度専攻医指導施設(総合型)
- 日本外科学会外科専門医制度修練施設
- 日本小児科学会専門医研修施設 ほか

募集要項 (令和3年4月採用)

試験概要

- 採用予定数：8人
- 出願期間：令和2年7月初旬から希望選考日の1週間前の木曜日まで(当日消印有効)(詳細はHPにて公開いたします。)
- 出願書類：履歴書(規定の履歴書を当院HPより取得ください。顔写真貼付)
- 試験日：令和2年8月中に2回の予定(詳細はHPで公開いたします。)
- 選考方法：書類審査,筆記試験及び面接
※今年度については,選考方法を変更する場合がありますので,詳細はHPで公開いたします。

当直

- 当直：有 4～5回/月
- 当直手当：13,500円/回
- 勤務時間：宿直 17:15～翌朝8:30
 日直 8:30～17:15
- 当直後の勤務免除：無

指導医からのメッセージ

初期臨床研修は,医師として果たすべき社会的責任を自覚し,日常診療で遭遇する疾病に対して適切に対応できる,基本的な診療能力を身につけることができるものでなければなりません。当院の救急部門研修は,救急患者の受け入れ部署である中央処置室(救急処置室)での研修やICUでの集中治療を組み込んでおり,医師としての基本的な診療能力を確実に身につけることに重点を置いています。



内科・総合診療科主任部長 加藤 雅也

各科の指導医・上級医は,常に研修医への教育的配慮を心掛けるように努めており,どの科を研修していても,臨床研修に対する熱意さえあれば2年間で将来の糧となる豊富な経験ができ,中味の濃い研修ができる体制をとっています。将来の日本の医療を支えるという情熱を持った,元気で明るい若者に,ぜひ当院で初期臨床研修を行っていただきたいと思ひます。

働きやすい勤務環境PR

合同医局のため研修中の科で分からない部分を上級医に質問しやすい環境にあります。コメディカルも研修医教育に協力的で快く助言,フォローをしてくれます。初期研修医は当直時ウォークイン患者の初期診療にあたりますが,診断は必ず上級医・指導医とともにすることとされており研修医を守る体制があります。多様なカンファレンスで様々な知識を得るとともに発表スキルも磨いて,学会発表の機会も得られます。

衣食住に関しても,広島市街地まで車で30分程度,病院近くの高速道路にまで15分程度です。休日のリフレッシュもしやすく,病院近くの徒歩圏内に生活に関する施設はそろっており困ることはありません。

令和4年度には新築移転予定です。真新しい病院と宿舎でも研修を行えます。移転先は同一町内です。

処遇

- モデル給与：1年次 6,348,012円
 (年額) 2年次 7,044,586円
- 手当：宿日直手当・時間外手当・通勤手当
- 勤務時間：8:30～17:15
- 休暇：年次有給休暇(20日),夏季休暇(5日),年末年始休暇(6日),結婚休暇,産前・産後休暇,忌引など
- 社会保険：協会けんぽ※1,厚生年金※1,雇用保険,労災保険※2
※1 2年目は広島市職員共済組合 ※2 2年目は公務員災害適用

設備

- 研修医用宿舎：有(家賃:10,000円/月前後)
- 図書室：有
- 研修医室：有
- 院内保育：有

研修医からのメッセージ

当院は広島北部から島根県南部の地域を担う中核病院であり,充実した診療体制,指導体制を有しているため,幅広い症例を学ぶことができます。また救急部門での研修に重点が置かれており,多様な患者さんが来るため,救急患者さんに対するプライマリ・ケアを身につけることができます。



1年次研修医 長尾 暁憲

病院全体の雰囲気もよく,各診療科の垣根も低い。上級医の先生方や看護師さん等のコメディカルの方も研修医に親切にしてください。何も知らない状態で働くことは不安がありますが,周りの方の熱心な指導やサポートが有るため,積極的に経験を積むことができます。また勉強会を通じて,問診や身体所見等から鑑別診断を考え,実際にどのように治療していくのかを学ぶこともできます。当院は研修を行うにあたって大事な要素が全て揃っている非常に恵まれた環境です。



お問合せ先

申込担当部署：秘書室
 事務担当者：右田
 E-mail：secre@asa-hosp.city.hiroshima.jp